



園だより

2024年2月1日発行
蒲田らびっと保育園

暦の上では冬から春へと移り変わりますが、しかし今が一年で最も寒さの厳しい季節ですよ。これからの時期は、行きつ戻りつしながら少しずつ季節が進んでいきます。寒い時期ならではの楽しみをもうしばらく子どもたちと一緒に味わい、日々の変化を感じながら、春の訪れを待ちたいと思います。寒さ同様、空気の乾燥も気になります。ウィルスは、寒さと空気の乾燥で活発化し、感染しやすくなります。体調管理には十分に気をつけていきたいですね。

さて、早いもので2024年もあつという間に1か月が過ぎました。時の流れの早さに驚かされます。今年度も残り2か月となりました。大好きな仲間と一緒に過ごせる時間も、残りわずかとなりました。卒園、進級に向け、あわてることなく落ち着いて移行できるように、これまで以上に一日一日を大切に過ごしてまいりたいと思います。



保育目標

ゆり組

- ①自分の思いを言葉で伝えようとし、やりとりをしながら遊ぶ。
- ②冬の自然現象に興味をもち、触れて楽しむ。

もも組

- ①簡単な身の回りのことを自分でしようとし、自分でできたことを喜ぶ。
- ②冬の自然に関心をもち、見て、触れて、保育士や友だちと一緒に遊ぶ。

今月の行事

- ☆1日(木)…身体測定
- ☆2日(金)…豆まき会
- ☆14日(水)…避難訓練
- ☆15日(木)…誕生会
- ☆17日(土)…保育参加



「かぜ」は油断大敵

軽く済むことも多い「かぜ」ですが、油断をすると悪化して、中耳炎、肺炎、気管支炎などさまざまな病気を併発することもあります。ちょっと体調が悪そうなときは、無理をせず、安静を心がけ、長引かせないようにしましょうね！



まめまき会

2月3日(土)は節分です。節分は「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味を含めて悪いものを追い出す日。そこで園でも2日(金)に豆まき会を行います。

『豆まき』には、新しい季節(春)を迎えるために、災いやけがれを追い払う『厄払い』の意味があります。みんなで元気いっぱい豆をまき、心の中の「おこりんぼう鬼」「なきむし鬼」「いやいや鬼」…を追い払いましょうね！子どもたちの笑顔とともに、1年の無病息災を祈りたいと思います。

※豆まきの後には、「豆を詰まらせて死亡」という悲しい報道を目にします。こんな事故を起こさないためにも、園では新聞紙を丸めて作った豆を使用します。本物の豆は使いませんのでご安心ください。ご家庭で豆まきをされるかたもいらっしゃることと思いますが、

『楽しい行事に潜んでいる危険』に十分お気をつけくださいね！

みなさまのご家庭に、たくさんの福が呼び込まれることを祈っています！



背すじぴん! で 元気!

寒いと背中を丸めてしまいますね。でもそれでは、心臓や胃、腸などが活発に働いてくれません。また乳幼児期は背骨や、背骨を支える筋肉が発達する大切な時期。強い骨と筋肉を作るためにも、良い姿勢で過ごすことを心がけましょう。背すじピン! は気持ちいいばかりでなく健康にもよい影響を与えるのです。

